

プレゼンテーション用動画作成要領

PowerPointで作成したスライドから動画を作成する方法を記載しています。

注意事項

- ・音声入力ができるパソコン、パソコンに接続できるマイク（USB接続タイプマイクまたは4極接続ミニピンマイク等）をご準備ください。
内蔵マイクを使用すると、設定は簡単ですがノイズの影響が大きくなります。ヘッドセットなど、外付けマイクの使用を推奨します。
- ・録画時は、できるだけ周囲に人のいない静かな環境で行ない、雑音が入らないようにご配慮をお願いします。
- ・音声入力は、ご自身の肉声でお願いいたします。（AI音声は使用禁止）
- ・動画の音量が適切か、音割れがないか、説明と画像は合っているか、提出前にご確認ください。
- ・動画は多くの方に公開されますので、内容を十分に確認の上、提出をお願いいたします。

動画ファイル要領

- ・パワーポイントのスライドはワイド画面（16：9）で作成してください。
- ・動画ファイル形式「MP4」で作成してください。
- ・動画再生時間は15分以内で作成してください。
- ・動画ファイルはDVD-R（4.7GB）1枚に格納できるサイズで作成してください。

動画ファイル送付

- ・DVD-R（4.7GB 1枚）にコピーし事務局あてに郵送をお願いいたします。

提出期限：令和5年10月10日（火）必着

【送付先】

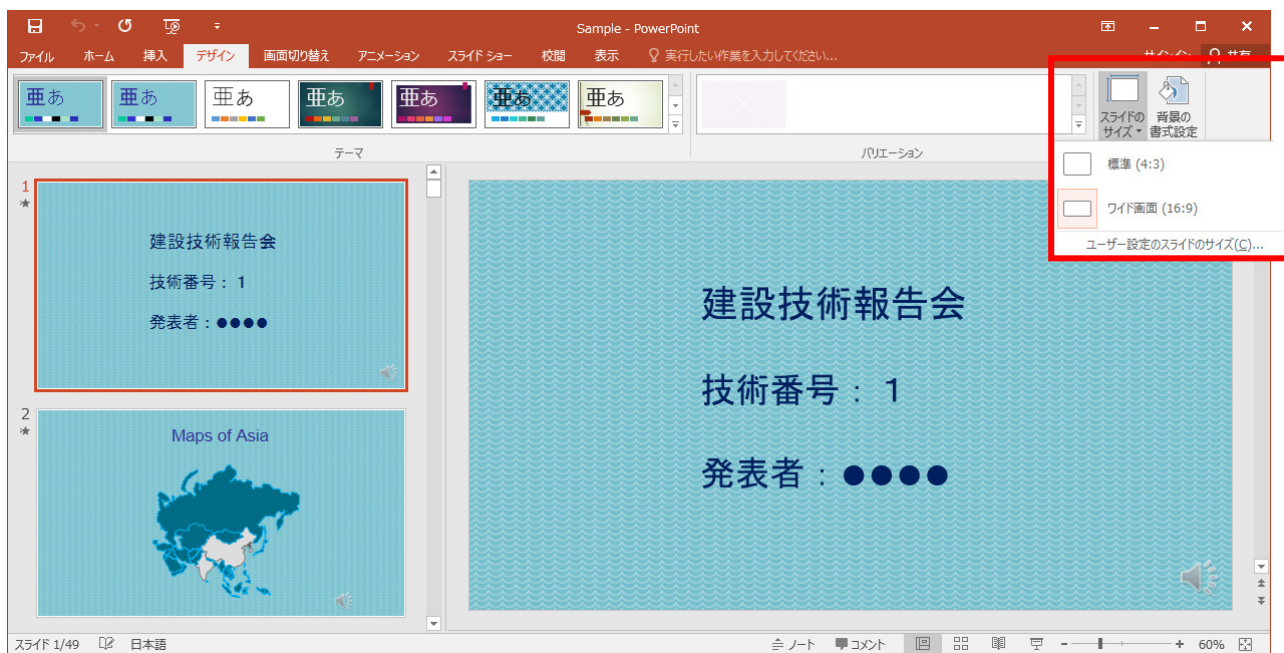
〒950-1101 新潟県新潟市西区山田2310-5
北陸地方整備局 北陸技術事務所内
令和5年度「建設技術報告会」実行委員会事務局 宛

【問い合わせ先】

令和5年度「建設技術報告会」実行委員会事務局
（北陸地方整備局 北陸技術事務所内）
担当：技術情報管理官（新技術）
TEL：025-231-1281(代) FAX：025-231-1283
E-Mail：houkokukai-hokugi@hrr.mlit.go.jp

1. スライド作成

- ・ 技術報告ビデオの作成にあたり、Microsoft PowerPoint2016版以上でスライドの作成をお願いします。
- ・ スライドのサイズ比は「ワイド画面（16：9）」に設定してください。



- ・ 1枚目のスライドタイトルに「技術報告名」、「所属」、「発表者氏名」を入れ、冒頭で自己紹介をお願いいたします。
(必要に応じて顔写真を入れていただいても構いません。)
2枚目以降からはご自身の発表スライドで作成してください。

【1枚目作成例】



※プレゼン冒頭にビデオカメラで自己紹介の様子を撮影したものを入れても良いです。

2. 技術報告ビデオの作成手順

・ PowerPointの録画機能を使って、スライドとナレーションを合わせて動画にします。

- 1) マイクの確認
- 2) 動画に入れるスライドの選択
- 3) 録画の準備

※バージョンにより操作方法が異なるため、

以降は「PowerPoint2016」「PowerPoint2019、PowerPoint 365」に分けて説明しています。

—PowerPoint2016の場合— P.9 ~ P.11

- 4) スライドショーの実施と記録
- 5) スライドショーの終了
- 6) PowerPointの保存
- 7) 動画作成と確認

—PowerPoint2019、PowerPoint365の場合— P.12 ~ P.14

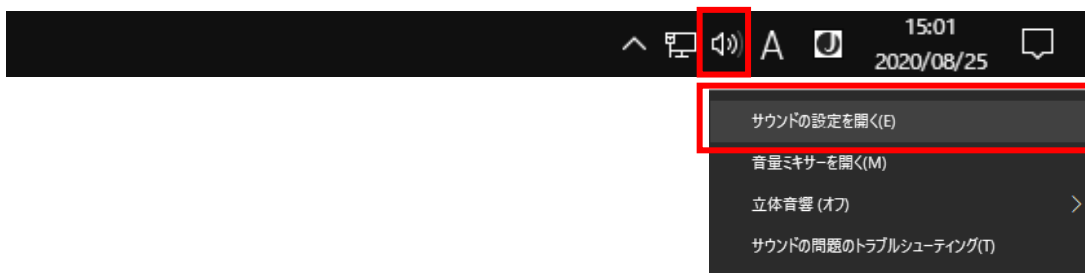
- 4) スライドショーの実施と記録
- 5) スライドショーの終了
- 6) PowerPointの保存
- 7) 動画作成と確認

1) マイクの確認

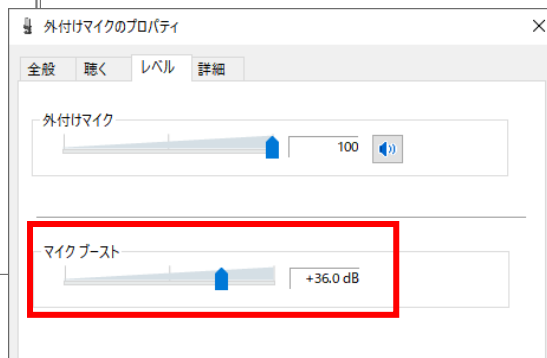
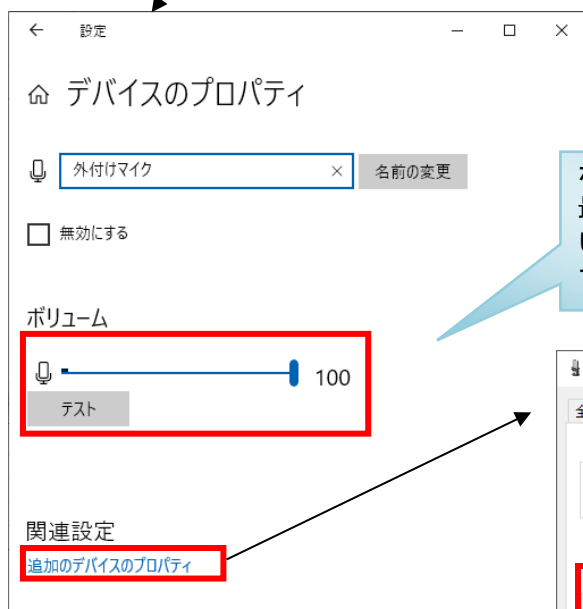
・ USB接続タイプのマイクをUSBポートにさします。

または4極ミニピン(マイク付き)をミニピン端子挿し口にさします。

・ マイクの入力レベルを調整します。タスクバーの音量マークを右クリックしサウンドの設定を開きます。



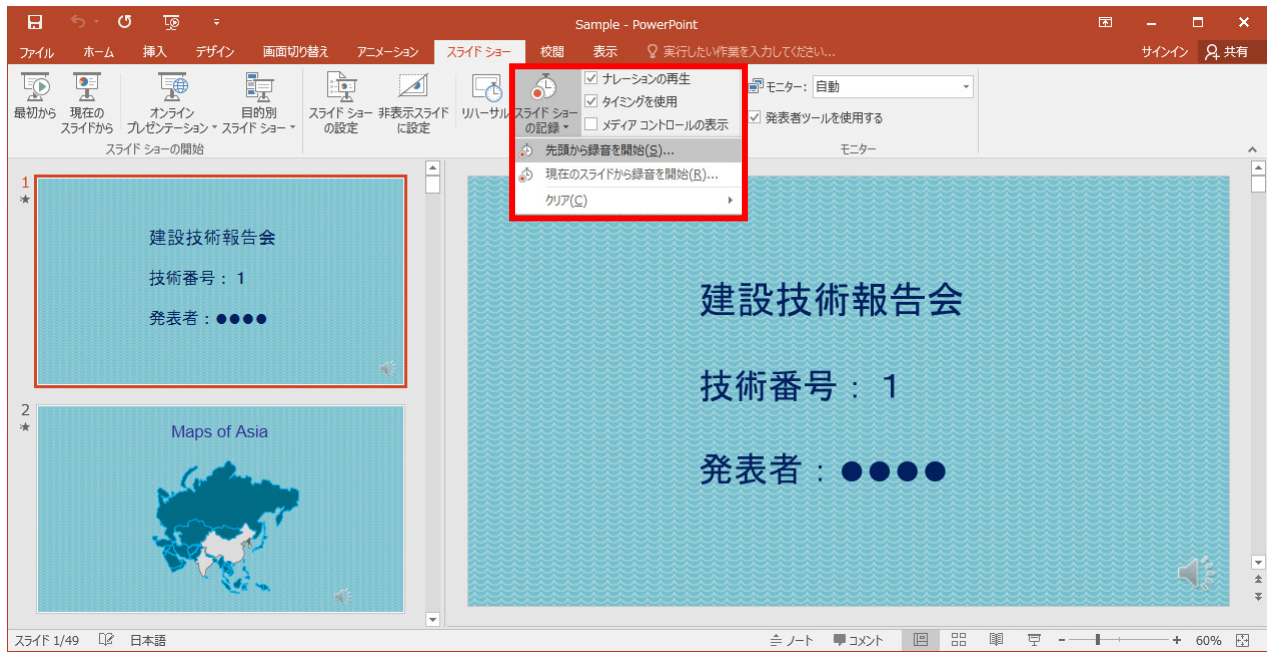
- ・入力デバイスが登録されていることを確認します。「マイクのテスト」でマイクレベルが反応することを確認します。
- ・音量レベルを調整します。



—PowerPoint2016の場合—

4) スライドショーの実施と記録

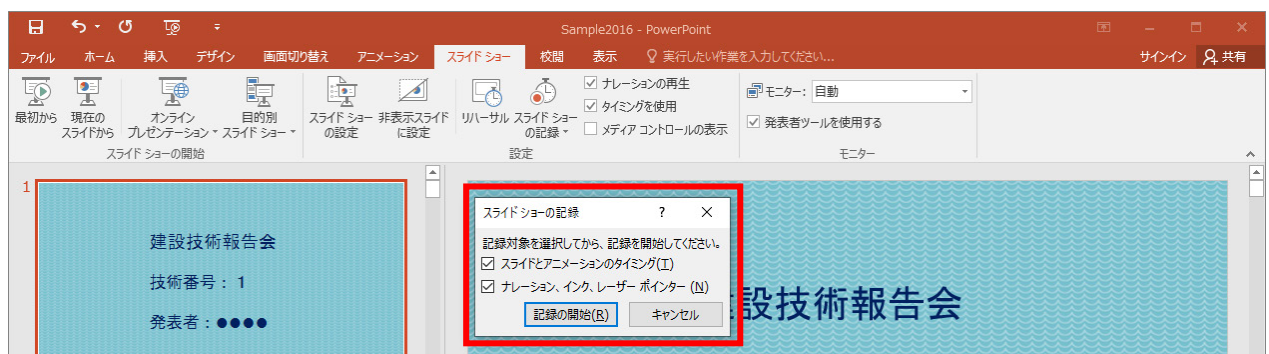
- ・「スライドショー」タブ>「スライドショーの記録」>「先頭から録音を開始」をクリックします。



- ・「スライドショーの記録」ウィンドウで「スライドとアニメーションのタイミング」「ナレーション、インク、レーザーポインター」にチェックがついていることを確認。
- ・「記録の開始」ボタンをクリックし、スライドショーを開始します。スライドショーでのプレゼンテーションを行ってください。

プレゼンテーションは15分以内でお願いします。

記録中は前のスライドに戻ることはできません。

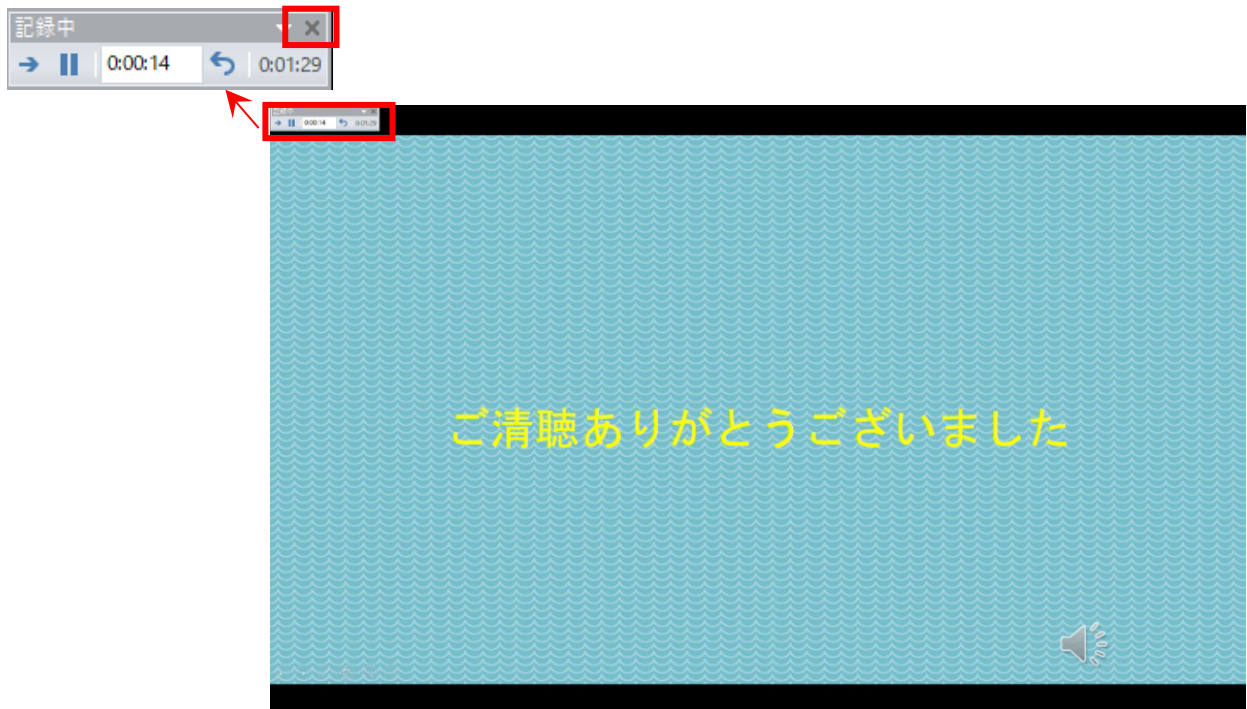


「スライドとアニメーションのタイミング」
「ナレーション、インク、レーザーポインター」
にチェックがついていることを確認

※マウスカーソルは記録されません。【Ctrl + L】を押すと「レーザーポインタモード」を使用できますが、スライドの送り、動画でのクリックは無効となり、キー操作となります。

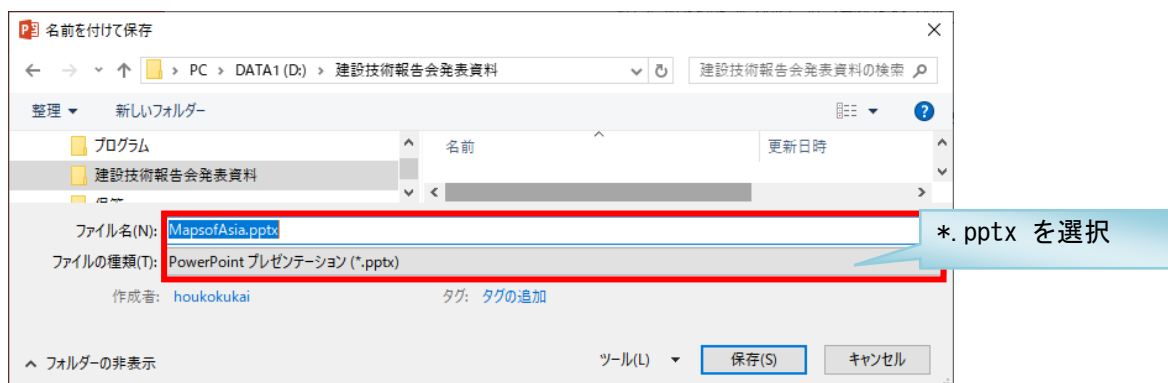
5) スライドショーの終了

- ・スライドショーが終了したら、「記録中」ウィンドウの「×」をクリックし記録を終了します。



6) PowerPointの保存

- ・「ファイル」タブ>「名前を付けて保存」をクリックします。
- 必ず、ファイルの種類「**PowerPointプレゼンテーション(*.pptx)**」で保存されていることを確認してください。(*.pptで保存すると音声や動画が埋め込まれません。)



7) 動画作成と確認

- 「ファイル」タブ>「エクスポート」>「ビデオの作成」をクリックします。
「プレゼンテーション品質（最大ファイルサイズおよび高画質(1920×1080)」（推奨）、
「記録されたタイミングとナレーションを使用する」が選択されていることを確認します。



- 「ビデオの作成」をクリックします。
「名前を付けて保存」ウィンドウで、ファイルの種類「MPEG-4ビデオ (*.mp4)」を選択します。
「保存」をクリックすると、動画作成が開始します。

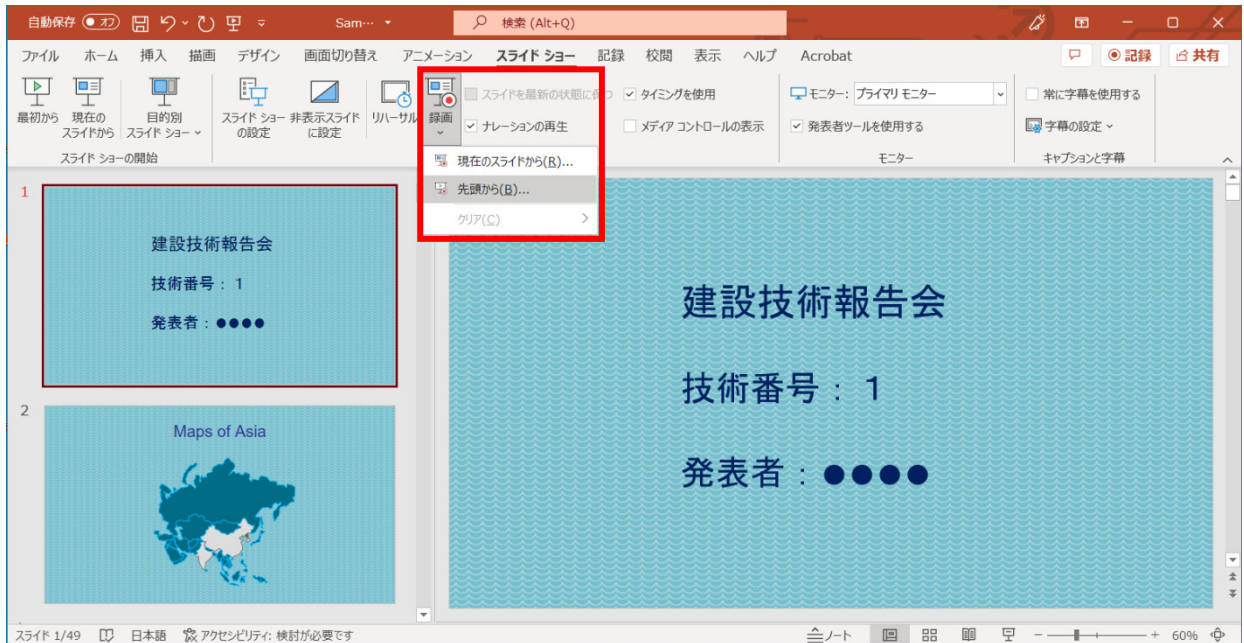



- 作成した動画ファイルは、動画再生時間が15分以内であること、音量、切り替えのタイミングを必ず確認してください。

—PowerPoint2019、PowerPoint365の場合—

4) スライドショーの実施と記録

- ・「スライドショー」タブ>「録画」>「先頭から」をクリックします。



- ・  をクリックすると記録を開始します。スライドショーでのプレゼンを行ってください。

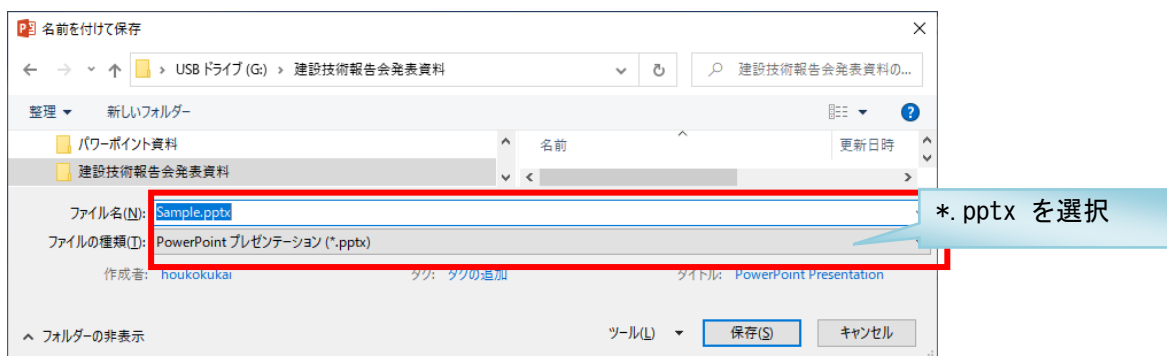


5) スライドショーの終了

- ・スライドショーが終了したら、再度  をクリックし記録を終了します。
「編集」で元の画面に戻ります。

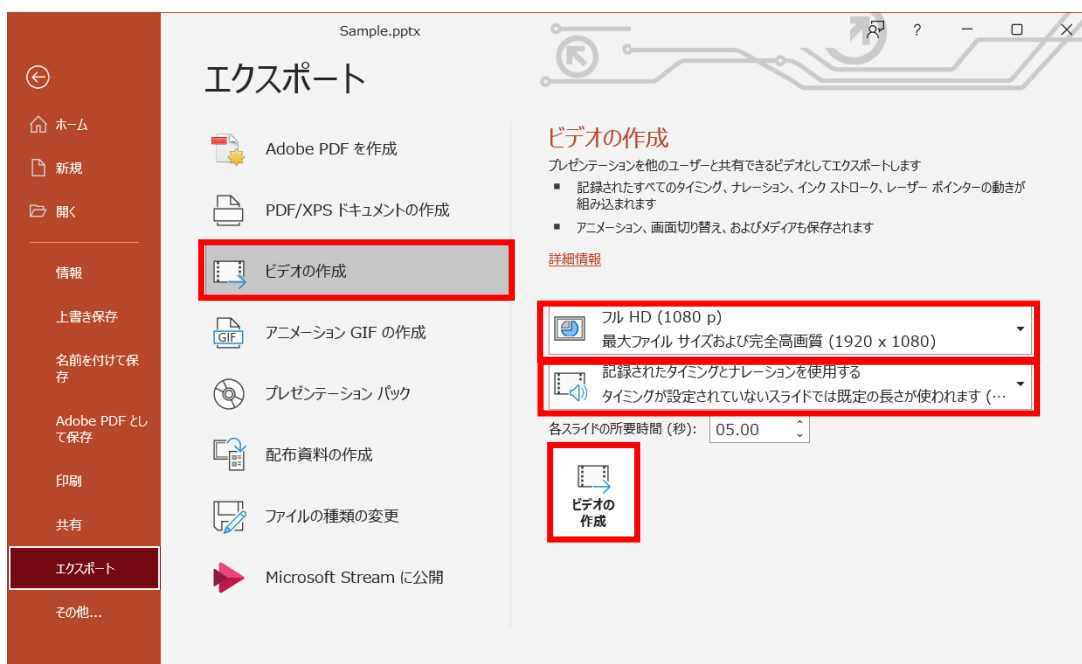
6) PowerPointの保存

- ・「ファイル」タブ>「名前を付けて保存」をクリックします。
必ず、ファイルの種類「**PowerPointプレゼンテーション(*.pptx)**」で保存されていることを確認してください。(*.pptで保存すると音声や動画が埋め込まれません。)



7) 動画作成と確認

- ・「ファイル」>「エクスポート」>「ビデオの作成」を選択します。
「**フルHD (1080 p) 最大ファイルサイズおよび完全高画質 (1920 × 1080)**」（推奨）、
「記録されたタイミングとナレーションを使用する」が選択されていることを確認します。



- ・「ビデオの作成」をクリックします。

- ・「ビデオのエクスポート」ウィンドウで、ファイルの種類「MPEG-4ビデオ (*.mp4)」を選択します。

「エクスポート」をクリックすると、動画作成が始まります。



- ・作成した動画ファイルは、動画再生時間が15分以内であること、音量、切り替えのタイミングを必ず確認してください。